

令和6年度 学校関係者 評価結果

学生の看護実践力の向上とカリキュラム水平軸 4 つの力の育成、学生の主体的行動の促進、基礎学力の向上に努力した。

社会状況の変化は大きい。看護師を希望する学生たちのニーズを把握しそれに応え、看護師として就業するために必要となる力を身につける教育的関わりはより一層重要となる。特に国家試験合格に向けては自ら主体的に学習し知識の定着・理解の促進が重要となるため、早い段階の教育的に関わりに力を注ぐ必要がある。

新カリキュラムの運用が計画通りにできている点は評価できる。学校として力を入れている社会性の向上や基礎的知識の定着は、看護師として仕事をするうえで欠かせない。引き続き、看護師に必要となる能力の向上に努めていただきたい。